

【給水タイムのガイドライン】

岐阜県中体連専門委員長 望月 亮太

- 1:TD は競技時間の前半および後半の競技時間の半分の時間付近で、各チーム役員に対し、「次の競技中断時に給水タイムを取ります。」と告げる。チーム役員はこれを断ることはできない。
- 2:チーム役員に告げた後、競技が中断した時点で(得点後、ゴールキーパースロー、退場など)、タイムキーパーはブザーをならし、時計を止め、「給水タイムです。」と言い、給水タイムカードを見せて掲示する。
- 3:給水タイムは1分以内とする。TD はタイムを計測する。チームは選手の給水を最優先とするため、作戦などの指示は行わない。指示を出していた場合、TD は注意をする。それでも繰り返す場合、段階罰を与える。レフェリーやTD、MO など役員も給水する。
- 4:給水が終わったら速やかにコートに戻る。50秒の経過時点でTD はブザーをならす。(選手が戻っていれば、速やかに競技を開始する。)これ以降は、チームタイムアウト後と同様に競技を再開する。